

2022年2月25日
株式会社東陽テクニカ

東陽テクニカ製「車両対応 EMC 試験システム」
中国 EV メーカー理想汽車(Li Auto)より受注
～ 国家認証試験規格に準拠、次世代モビリティ開発を支援 ～

株式会社東陽テクニカ(本社：東京都中央区、代表取締役社長：高野 俊也、以下 東陽テクニカ)は、中国 EV(電気自動車)メーカーの理想汽車(Li Auto)(本社：中国北京市、www.lixiang.com)より自社製「車両対応 EMC^{※1}試験システム」を2022年1月に受注しましたことをお知らせいたします。受注金額は約2.5億円、納入時期は2022年9月の予定です。中国の新興EVメーカーでは蔚来汽車(NIO)に続き、二件目の採用となります。

東陽テクニカは、環境にやさしく、より安全な自動車の開発に必要な計測ソリューションの提供を通して、東陽テクニカのSDGs優先課題で掲げている「技術革新と産業発展への貢献」「安心・安全で豊かな暮らしの実現」に取り組んでまいります。

※1 ElectroMagnetic Compatibility：電磁環境両立性や電磁両立性と呼ばれる。EMC試験では、電子機器が放出する電氣的ノイズが他の機器へ影響を与えないこと、外部からの電氣的ノイズにより電子機器の正常動作が妨害されないこと、という二つの特性を測定し、評価する。



「車両対応 EMC 試験システム」イメージ

【背景】

～コネクテッドカーやEVの開発に有用な試験システム～

「車両対応 EMC 試験システム」は、自動車の車両自体の電氣的ストレス(強電界など)に対する耐性試験や、車両や車載電子機器から放出される不要電磁波(電磁ノイズ)の測定を行うシステムです。当システムは、複雑

化する厳しい電磁環境(さまざまな電磁波が存在する環境)への耐性をより強化し誤動作をさらに抑える車両開発や、コネクテッドカーに必要な通信性能を保証するためにも有用であり、安全・安心な自動車の開発に寄与します。

～中国の国家認証試験規格に準拠したシステムをはじめ、中国で 300 件以上の EMC システム納入実績～

中国ではこの EMC 試験が車両販売に必要な国家認証試験となっており、自動車メーカーはこの国家認証の取得が義務化されています。東陽テクニカが開発した「車両対応 EMC 試験システム」はこの国家認証試験規格に準拠し、これまで中国の国家認証試験機関や自動車メーカーに納入してきました。東陽テクニカの日本国内での 40 年以上にわたる販売実績に加え、現地子会社「東陽精測系統(上海)有限公司(TOYO Corporation China)」の 300 件以上の EMC システム販売実績とその技術サポート力が認められ、このたび中国 EV メーカーの理想汽車(Li Auto)から「車両対応 EMC 試験システム」を受注しました。中国新興 EV メーカーとして蔚来汽車(NIO)に続いて二件目の受注となり、今後も中国市場での販路拡大を強化してまいります。

【 製品特長 】

- ・中国の国家認証試験規格「GB 14023、GB/T 18655、GB/T 33012、GB/T 33014」、国際規格「CISPR12、CISPR25、ISO 11451、ISO 11452」、および各自動車メーカー規格試験に準拠し、中国での国家認証試験に対応
- ・中国の国家認証試験規格要求 30V/m を大きく超える 100V/m(オプションで 200V/mまで対応可)の強電磁界を発生させることができ、より大きい電氣的ストレスを与えることにより高品質な製品づくりが可能
- ・東陽テクニカ製の EMC 試験ソフトウェアを搭載し簡単な操作のみで試験開始ができるなど、使いやすいUI(ユーザーインターフェース)を提供
- ・高い拡張性 — 自動運転における通信品質評価ができるシステムにアップグレードが可能
- ・顧客の要求に応じて構成を変更できる柔軟なシステム
- ・ソフトウェアエラー検出機能を標準装備 — タイムリーなカスタマーサポートの提供と容易なメンテナンス

<理想自動車について>



理想汽車(Li Auto Inc.)は、中国での新エネルギーを利用した自動車市場におけるイノベーターであり、高品質なインテリジェント電気自動車を設計、開発、生産、および販売をしています。製品、技術、ビジネスモデルでのイノベーションを通して、安全、便利で優れた製品とサービスを提供します。

理想汽車は中国でレンジエクステンダー搭載電気自動車の製品化に成功したパイオニアで、その最初の販売モデル「Li One」はレンジエクステンダーや高度なインテリジェント機能を搭載した高品質な電気スポーツユーティリティカー(eSUV)です。このモデルの量産を 2019 年 11 月に開始し、2021 年 5 月には最新モデル「2021Li ONE」を発売しました。理想汽車はその開発技術をレンジエクステンダー、次世代電気自動車技術とスマートカーソリューションの開発に集中させています。今後、バッテリー式電気自動車(BEV)やレンジエクステンダー搭載電気自動車(EREV)など製品ラインを拡充し、ユーザーベースを拡大する予定です。

理想汽車 Web サイト : <https://www.lixiang.com/>

<東揚精測系統(上海)有限公司について>

東揚精測系統(上海)有限公司は、2010年に中国に設立された東陽テクニカの現地法人です。上海および北京を拠点に、当社が長年蓄積したノウハウと技術力を活かした自社開発の EMC、燃料電池、バッテリー、液晶、情報通信などの試験・計測ソリューションを中国のお客様に提供しています。

東揚精測系統(上海)有限公司 Web サイト：<https://www.toyochina.com.cn/>

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは、1953年の設立以来、最先端の“はかる”技術のリーディングカンパニーとして、技術革新に貢献してまいりました。その事業分野は、情報通信、自動車、エネルギー、EMC(電磁環境両立性)、海洋、ソフトウェア開発、ライフサイエンス、セキュリティなど多岐にわたります。5G 通信の普及、クリーンエネルギーや自動運転車の開発などトレンド分野への最新の技術提供に加え、独自の計測技術を生かした自社製品開発にも注力し、国内外で事業を拡大しています。最新ソリューションの提供を通して、安全で環境にやさしい社会づくりと産業界の発展に貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト：<https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 経営企画部マーケティング課

TEL：03-3279-0771(代表) E-mail：marketing_pr@toyo.co.jp

関連サイト：<https://www.toyochina.com.cn/>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。